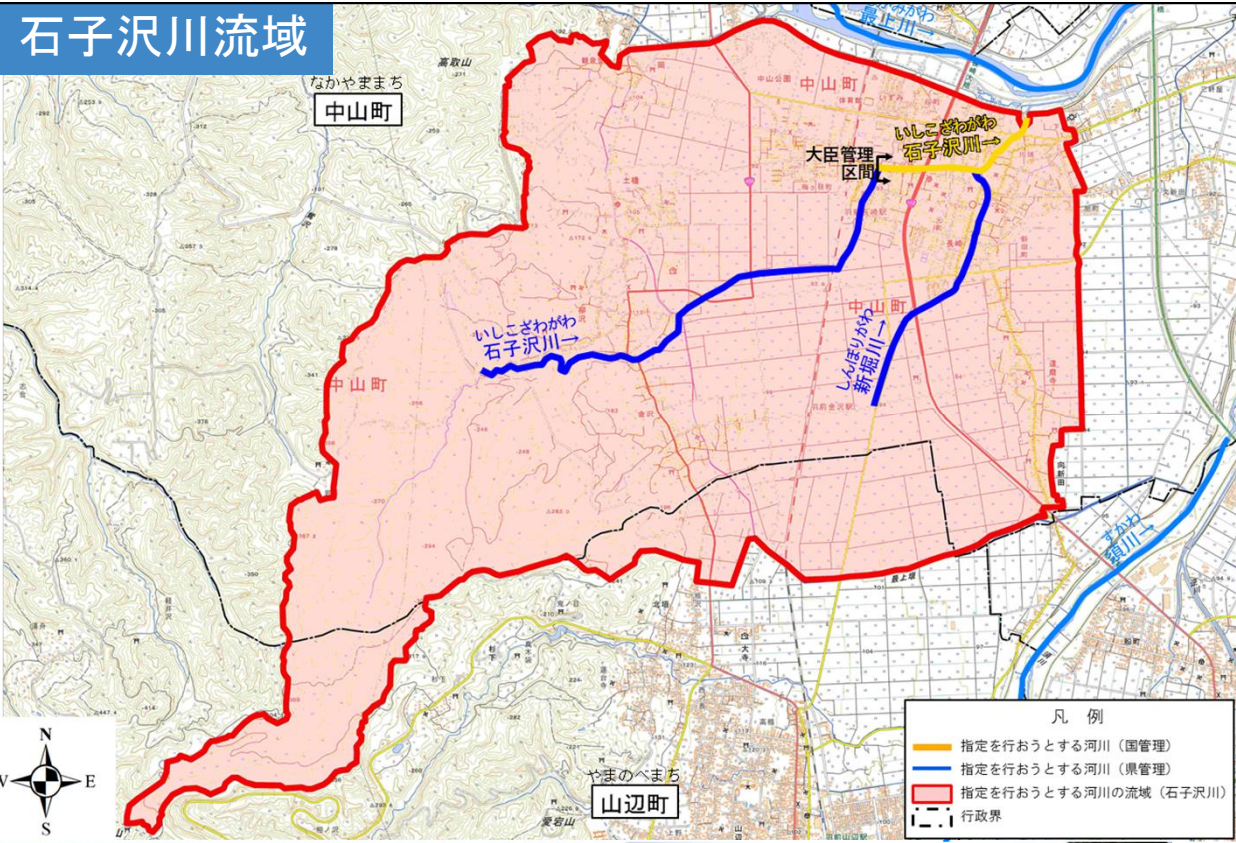


最上川水系石子沢川特定都市河川指定と流域水害対策について

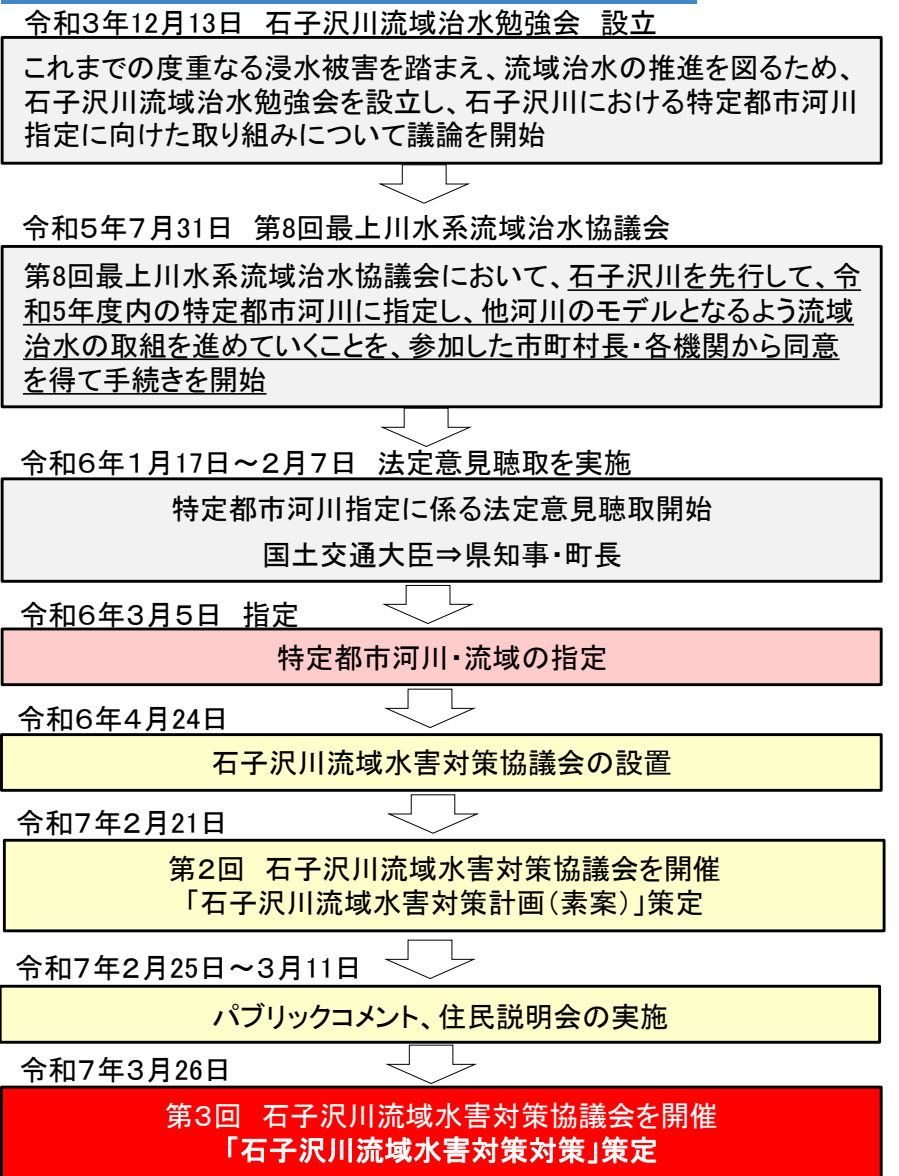


- 法的枠組みを活用した流域治水を推進するため、令和6年3月5日に最上川水系石子沢川等を特定都市河川に指定。
- 令和6年4月24日流域水害対策協議会(発足会)を開催。第2回協議会で計画(素案)を示し、パブリックコメントを実施。令和7年3月26日の第3回協議会において、「石子沢川流域水害対策計画」が策定される予定。

石子沢川流域



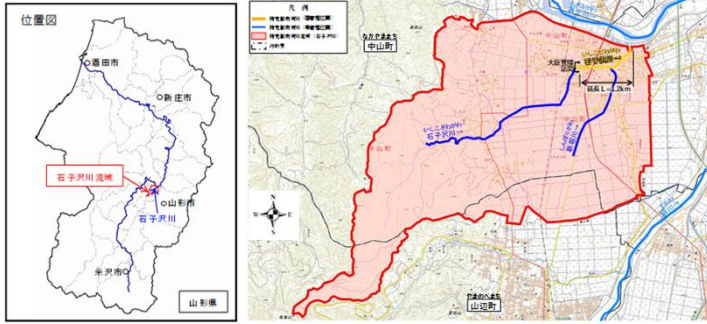
これまでの経緯・今後の予定



石子沢川流域水害対策計画※のポイント

計画期間と対象流域

- ◇計画期間：概ね10年
- ◇計画区域：石子沢川流域（16.6km²）
- ◇対象河川：最上川水系石子沢川
最上川水系新堀川
- ◇流域内町数：2町（中山町・山辺町の一部）
- ◇計画対象降雨：令和2年7月洪水（135mm/24h）

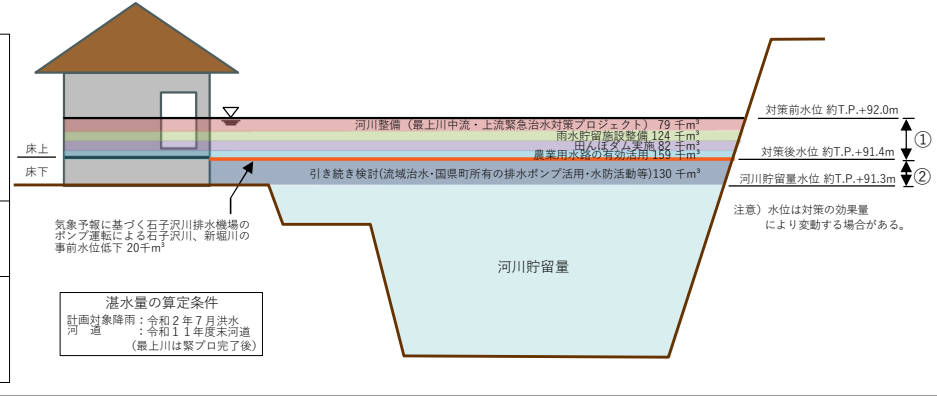


浸水被害対策の目標の考え方

目標：流域の地形・施設などを最大限に活用し、最上川の河川整備・公共施設再配置に伴う雨水貯留施設・水田貯留・農業用水路活用・排水施設活用などにより、**令和2年7月洪水に対して家屋浸水を概ね解消（床上浸水は解消）し、浸水時間の早期解消を目指す。**

対策内容

①	<ul style="list-style-type: none"> 田んぼダム 雨水貯留施設整備 農業用水路の有効活用 気象予報に基づく石子沢川排水機場のポンプ運転による石子沢川、新堀川の事前水位低下 河川整備（最上川中流・上流緊急治水プロジェクト）
②	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き検討（流域治水・国県所有の排水ポンプ活用・水防活動等）
ソフト対策	<ul style="list-style-type: none"> 防災意識向上（マイ・タイムライン講習会、防災教育、自主防災会の研修や訓練） 洪水情報（雨量・水位・避難情報等）の発信 等



① 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

<河川整備等に関する事項>

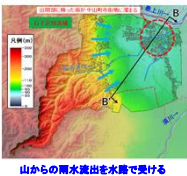
- 最上川緊急治水対策プロジェクト
- 河道内堆積土砂の撤去

<農業分野における取り組み>

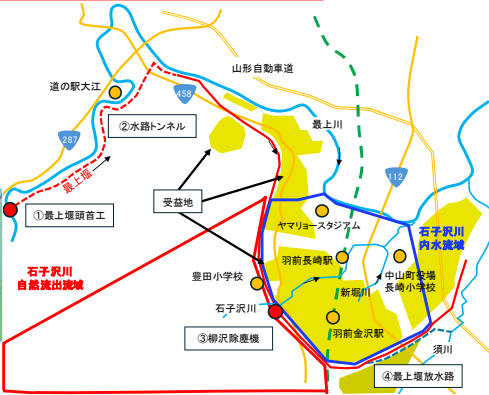
- 田んぼダム、農業用水路の有効活用



田んぼダム（排水柵に調整板を設置）



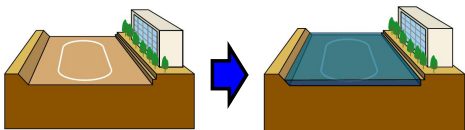
山からの雨水流出を水路で繋げる



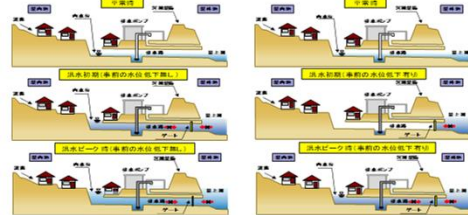
農業用水路（最上堰）の有効活用

<既存施設の運用改善等による対策>

- 公共施設再配置に伴う雨水貯留浸透施設整備、排水機場の有効活用、貯留機能保全区域検討 等



雨水貯留浸透施設整備



石子沢川・新堀川の事前水位低下

② 被害対象を減少させるための対策

<土地の利用に関する事項>

- 災害リスクを考慮した立地適正化計画の修正・防災指針の作成（土地利用規制、居住誘導など）リスクの低いエリアへの誘導や住まい方の工夫



③ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

<その他浸水被害の防止・軽減>

- 切れ目のない防災教育、マイ・タイムライン講習会の実施、自主防災組織の研修や訓練

<浸水被害が発生した場合における被害の拡大抑制対策>

- 浸水センサの活用、排水ポンプ車等の活用、垂直避難拠点整備 等

④ 流域管理の

デジタル化・見える化

<安全安心につながる

流域対策DXの推進>

- L I N E等を活用した防災情報の提供、情報集約システム 等



防災情報の提供 石子沢川流域情報集約システム

<新しい地方経済・

生活環境創生交付金等の活用>

- デジタル技術を活用した地域の課題解決や魅力向上に資する取組を支援。

<流域の恵みの見える化対策>

- 石子沢川流域の水の恵みなど活用等の推進 等

